

2014年(平成26年)12月10日

湘南ライフタウンB地区藤沢自治会
会長 村田 健一 様

「厚木飛行場周辺の住宅防音工事における区域見直し」について(回答)

2014年(平成26年)11月26日にいたしました陳情につきまして、別紙のとおり回答いたします。よろしくお願ひいたします。

【担当課】 藤沢市役所 企画政策部
平和国際課 富田
【電話】 0466-25-1111(代表)
2162(内線)

2014年（平成26年）12月10日

湘南ライフタウンB地区藤沢自治会
会長 村田健一様

藤沢市長
鈴木恒夫



「厚木飛行場周辺の住宅防音工事における区域見直し」について（回答）

日頃から藤沢市政に対しまして、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、ご要望いただきました標記の件につきまして、回答させていただきます。
陳情内容1につきましては、住宅防音工事対象区域の設定や見直し等、すべて国が責任を持って対応することとなっております。しかしながら、市内各地域より対象区域拡大や範囲の見直しに関して様々なご意見をいただいております。本市といたしましては、県及び基地関係9市で構成される神奈川県基地関係県市連絡協議会を通して、全市域を住宅防音工事の対象とすること等を国に対し要請しており、今後とも継続して要請してまいります。

陳情内容2につきましては、航空機騒音の主な原因である空母艦載機の移駐について、一日も早い実施を求めていくとともに、米軍機の飛行に関する情報提供についても、適時、的確に行うことを今後とも国に求めてまいります。

陳情内容3につきましては、本年5月に開催された「厚木飛行場からの空母艦載機の移駐等に関する協議会」での防衛省からの情報提供内容は、平成26年3月に岩国飛行場の既海兵隊部隊の移動が完了し、今後は従前の既海兵隊部隊地区の解体を進めてコミュニティ地区の整備を本格化することや、愛宕山地区での家族住宅のための造成工事の準備工事に着手している等の情報提供がありました。本市といたしましては、今後ともスケジュールや進捗状況について、情報提供を行うことを国に求めてまいります。

航空機騒音問題は、長年にわたり市民の皆様に耐え難い苦痛を与えてきた大変深刻な問題であると考えておりますので、県及び基地関係市とも連携しながら、粘り強く国及び米国に対して要請してまいります。

以上

【事務担当】

藤沢市 企画政策部 平和国際課
航空機騒音対策担当
電話：0466-25-1111
内線：2162